

静岡県漁業協同組合連合会  
1088 静岡市追手町 9-18  
16.4.9 ☎ 054-254-6011  
編集・発行 = 指導部漁政課

### 1. 第35期入学式を挙行 立派な海の男を目指し21名が入学 - 県立漁業高等学園 -

県立漁業高等学園(鈴木達夫園長)では、去る4月7日平成16年度(第35期)の入学式を挙行しました。

本年度から募集要領が「19歳未満の男子」から「25歳未満の男子」に変更となったことから、本年度は航海科10名、機関科11名の計21名(うち高校生7名)が入学しました。

式典では竹内水産総室長の式辞に続いて、戸本焼津市長、八木県議会議員、佐藤後援会副会長(県信漁連会長)から夫々祝辞が述べられました。

この後、新入生を代表して航海科の西村拓人君が「友達と助け合い、県のよき漁業後継者となるよう努力します」と誓いの言葉を述べ閉会となりました。

なお、新入生は全員寮に入り、今後1ヶ月にわたる航海実習などにも取り組み、来年の国家試験で5級海技士以上の資格を獲得することを目指します。

本年度入学者の出身地内訳は次のとおりです。 県内14名：熱海市、三島市2名、沼津市、富士市2名、富士宮市、静岡市、焼津市2名、磐田市2名、田方郡、榛原郡、 県外7名：青森県、埼玉県、千葉県、東京都2名、大阪府、愛媛県

### 2. 食品表示の適正表示調査

日本農林規格協会は昨年10月21日～1月30日、複数の都道府県に店舗展開する食品販売店1,378店舗を対象に、賞味期限など食品表示が適正に表示されているかを調査しました。生鮮食品では、全店舗の79.9%が全商品、18.5%が全商品の80～99%に正しく表示されていました。表示の欠落が目立ったのは全店舗の1.3%、商品の半分以上の欠落は0.3%に止まりました。

加工食品では、実際に表示状況を調べた食品表示ウォッチャー(一般募集)から、「賞味期限の記載場所が分かりづらい」「原産地名が“越南”など通常使われない国名・地名で分かりにくい」「表示内容が複雑」「偽装表示かどうか流通段階での検査体制が一層重要」などの意見がありました。今回の調査では、生鮮食品で約98%がおおむね適正表示でしたが、加工食品では紛らわしい表示が116件確認され、不適正だった店舗には地方農政局、農林水産消費技術センターなどが指導を行いました。

### 3. 中西部太平洋まぐろ条約の早期批准を陳情

中西部太平洋まぐろ条約(WCPFC)は今年6月に発効が予定されていますが、大日本水産会は、日鯉連、海まき協会、近かつ協会、全まき協会、遠かつ協会と合同で、去る3月31日、4月1日の2日間にわたり保利水産総合調査会長、中川農林水産部会長、鈴木水産基本政策小委員長らに陳情し同条約の早期批准を要請し、引続き水産庁へも同内容の陳情を行いました。

一方、全漁連では条約に加盟した場合でも沿岸漁業の操業を確保し、曳縄漁業、定置漁業などに対し、公海上の規制を理由に操業規制をかけることがないように要請しました。

中西部太平洋はこれまで唯一カツオ、マグロ類の国際管理が行われていない空白水域でしたが、国際管理が必要との声が高まり平成12年9月ハワイでの多国間会議で条約が採択されました。同水域は世界のマグロ資源の約半分が分布し、日本のマグロ漁業も70%を依存する重要な水域で、条約案では、日本の200カイリ水域内も対象になることが明らかとなり、沿岸漁業を含めマグロ類対象漁業への影響が懸念されたため、多国間会議で日本は韓国とともに採択反対票を投じていました。

しかし、台湾、中国などが条約の発効を控えて駆け込み的に南方水域での漁獲を急増させ、条約への加盟手続きを進めているため、日本としても資源保護の立場から積極的に同条約に参加し、リーダーシップを取る必要があるとして条約の早期批准を求めることになりました。

### 4. 水産事業概要説明会開催のお知らせ

県農業水産部では、4月23日(金)午後1時30分から県男女共同参画センター「あざれあ」において「平成16年度水産事業概要説明会」を開催しますのでお知らせします。

説明会内容：平成16年度水産関係予算・事業の概要、県水産基本政策プログラムについて 参集者：沿岸・業種別・内水面・加工組合等関係団体、関係市町村 申込期限：平成16年4月16日(金) 申込・問合せ先：県水産振興室水産振興スタッフ TEL054-221-2453 FAX054-221-3288

### 5. 春の森づくり県民大作戦開催のお知らせ

県では、県民ぐるみの森づくり活動の展開を進めていますが、今年も昨年に引き続き、みどりの日(4月29日)を中心に約1ヶ月間に「春の森づくり県民大作戦」として県内各地で森づくりイベントを開催します。

特に今年度は、「森と海の連携」がテーマに加えられ、漁業関係者等の積極的な参画が求められていますので、是非この機会に参加してみてください。

タイトル：あまぎの森づくり県民大作戦～新生伊豆市から～ 開催日時：平成16年4月29日(木)(みどりの日) 10時開場、14時30分頃終了 開催場所：あまぎの森(伊豆市湯ヶ島) 開催内容：広葉樹の植栽、自然散策 その他：地場産品の振る舞い、粗朶魚礁、間伐材を利用した魚礁の展示、間伐材を使用した工作など。

応募方法：参加者全員の住所、氏名、電話番号、年齢を記載し、はがき、FAX、メールで応募する 〒410-0055 沼津市高島本町1-3 県東部農林事務所森林整備課 TEL055-920-2169 FAX055-924-8594 [Eメール:tounou-shinrin@pref.shizuoka.ig.jp](mailto:tounou-shinrin@pref.shizuoka.ig.jp)

応募締切：平成16年4月14日 注意事項：応募多数の場合は抽選 小雨決行(荒天時は中止、東部農林事務所より連絡)

### 6. 諸会議・日程 (4月13日(火)～4月26日(月)) - 既存分省略 -

4月15日(木) 県漁業振興基金 = 監査会 (県水産会館)  
4月20日(火) 県JF共済推進本部 = 推進専門委員会 ( " )  
" 県おさかな普及協議会 = 監査会 ( " )  
4月22日(木) 県信漁連 = 理事会 ( " )  
4月23日(金) 県沿岸漁業振興協会 = 栽培漁業放流種苗取扱打合せ ( " )